

令和3年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	長崎大学	タイプ	B①
事 業 名	持続可能なアジアの水産と海洋環境を実現する国際協働人材養成プログラム		
海外の相手大学	中国海洋大学、釜慶大学校、マレーシア・トレンガヌ大学		

〔評価コメント〕

本事業計画は、アジアにおける海洋環境の保全と共有の水産資源の持続的利用の実現のために、高度専門人材を養成しようとする国際的協力体制が急務な協働教育事業であり、国内において他に事例を見ない特有の事業である。これまでに多くの国際的大学交流を行ってきた長崎大学の実績を基に、大学院生及び学部生の短期留学プログラムと修士課程のダブルディグリープログラムが準備されており、両プログラム共に早期の実現性が期待される意欲的な取組となっている点が高く評価できる。

一方、カリキュラムの面では、日本人学生・外国人学生共に環境整備体制における語学支援の説明が不十分であり、特に日本人学生に求める外国語力基準の目標設定が、本事業の目的達成から判断すると、十分であるとは言えない。参加学生に対する具体的な英語教育施策や支援体制について、より一層の可視化が求められ、更なる検討が必要である。また、想定される学生交流数も少なく見積もられている印象を受ける。オンラインと実渡航を組み合わせたハイブリッド型の交流による教育プログラムをより有効に活用できるよう、両教育方法及び交流実施期間の妥当性を考慮する必要がある。更に、外国語力重視と共に、世界をリードする高い研究能力を持つ研究者を養成するという観点から、肝心の研究面がおろそかにならない教育体制の整備が必要である。

最後に、今回選定された貴学においては、将来の我が国と相手国との関係を見据え、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向けて真摯に取り組まれることを強く要請する。